

萩市企業景況調査

D I 方式

令和3年 10月～12月期 実績
令和4年 1月～3月期 予測

《調査機関》
萩商工会議所

D I (ディフュージョン・インデックス) 方式とは？
D I は各調査項目について判断の状況を示す。ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向（「良い」）の回答割合が多いことを示し、マイナスの値は景気の下向き傾向（「悪い」）の回答割合が多いことを示す。
◎ D I = (増加・好転など「良い」の回答割合) - (減少・悪化など「悪い」の回答割合)
※設備投資は割合(%)

景況の概要

回復への期待感広がるもオミクロン株感染拡大に懸念。

令和4年1月実施の景況調査の集計結果は以下のとおり（調査対象企業：萩市内60社、回収率92%）。

生産・売上 全国的に新型コロナウイルス感染症の影響が小康状態となり、経済活動の回復傾向の時期であったためか、前期比は卸売業が横ばい、それ以外の業種は増加となった（平均40.0㊦）。前年同期比では小売業とサービス業が増加、建設業と製造業が横ばい、卸売業と観光関連業が減少となった（平均▲10.9㊦）。今後（1～3月期）の見通しにおいては、オミクロン株の拡大懸念から建設業が小幅な増加、それ以外の業種は悪化すると予測（平均▲36.4㊦）。

収益 前期比は小売業が横ばい、卸売業が減少、それ以外の業種は増加となった（平均20.0㊦）。前年同期比ではサービス業が増加、それ以外の業種は減少となるなど、業種間のばらつきは大きい（平均▲20.0㊦）。今後（1～3月期）の見通しにおいては、建設業は増加、それ以外の業種は減少すると予測するなど悲観的な見方が強い傾向にある（平均▲40.0㊦）。

資金繰り 前期比は建設業が好転、それ以外の業種は悪化（平均▲16.4㊦）。今後の見通しにおいては、建設業が横ばい、それ以外の業種は悪化すると予測（平均▲34.5㊦）。仕入価格上昇やコスト増加分などの価格転嫁の遅れの影響で幅広い業種で資金繰りの悪化が予想される。

従業員数 製造業は過剰感、それ以外の業種は不足感があるという結果になった（平均27.3㊦）。

経営上の問題点 ①需要の停滞43.6%②人材の確保難18.2%③仕入れ価格の上昇12.7%の順となった。

今後の業界動向 各業界の景気見通しは、すべての業種で停滞と予測（平均▲58.2㊦）。特に観光関連業では▲88.9㊦と停滞指数が大きい。時短要請や行動制限が緩和され、消費拡大への期待感が広がるも、オミクロン株感染拡大の懸念から先行きへの慎重な見方が続く。

景況に関する生の声 ■人材不足である（住宅建築）。■原材料・運賃等の高騰を価格に転嫁し辛いため、利益を圧迫している（木製品製造）。■原油の高騰により、仕入れ価格の上昇でマージン転嫁不足で資金繰り悪化。年明けの観光関連はもともと閑散期なうえ、コロナ感染拡大状況から燃料出荷が再び悪化予想（燃料販売）。■観光客増加するも売上は昨年にならず。GoTo再開まで出控え感あり（旅客運送）。■新型コロナウイルス感染者数の減少で市内観光客数も増加し回復傾向にあったが、オミクロン株の感染拡大により観光客数の減少が懸念される（特産品販売）。

項目 / 業種		建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	観光関連業	平均	前年平均	前々年平均
生産・売上	前期比	40.0	30.0	0.0	50.0	66.7	55.6	40.0	10.5	6.7
	前年同期比	0.0	0.0	▲44.4	12.5	11.1	▲44.4	▲10.9	▲3.5	▲21.7
	4年1月～3月期見通し	10.0	▲60.0	▲33.3	▲12.5	▲55.6	▲66.7	▲36.4	8.9	8.3
収益	前期比	20.0	20.0	▲11.1	0.0	66.7	22.2	20.0	▲10.5	0.0
	前年同期比	▲10.0	▲10.0	▲66.7	▲25.0	11.1	▲22.2	▲20.0	▲14.0	▲21.7
	4年1月～3月期見通し	10.0	▲40.0	▲44.4	▲50.0	▲55.6	▲66.7	▲40.0	▲1.8	6.7
資金繰り	前期比	10.0	▲20.0	▲22.2	▲37.5	▲22.2	▲11.1	▲16.4	3.5	▲10.2
	4年1月～3月期見通し	0.0	▲40.0	▲33.3	▲25.0	▲55.6	▲55.6	▲34.5	▲7.0	▲10.2
従業員数	3年12月末	50.0	▲20.0	33.3	25.0	44.4	33.3	27.3	35.1	30.0
設備投資	(実績)	20.0	10.0	11.1	25.0	0.0	33.3	16.4	28.1	21.7
	(計画)	20.0	60.0	11.1	25.0	22.2	44.4	30.9	19.6	30.5
業界動向		▲40.0	▲70.0	▲44.4	▲50.0	▲55.6	▲88.9	▲58.2	▲53.6	▲30.0